

Media Information

JAPAN TABLE TENNIS ASSOCIATION
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内
TEL 03-3481-2371 FAX 03-3481-2373

2018年5月24日
公益財団法人 日本卓球協会
(1枚目/全9枚)

Seamaster 2018 ITTF WORLD TOUR ライオン卓球ジャパンオープン萩村杯北九州大会 (北九州市制55周年記念) 取材申請登録開始のお知らせ

～取材される全員の方の申請をお願いいたします～

公益財団法人日本卓球協会は、2018年6月6日(水)～6月10日(日)の期間、北九州市立総合体育館(福岡県北九州市八幡東区八王寺町4-1)にて開催される、『Seamaster 2018 ITTF ワールドツアーライオン卓球ジャパンオープン萩村杯北九州大会』について、同大会をご取材されるメディアの方を対象に、取材申請登録を開始いたしました。

所属媒体に関わらず、同大会をご取材予定のすべての方に事前のオンライン申請が必要となります。お手数をおかけいたしますが、下記記載事項およびITTF(国際卓球連盟)発行メディアガイドラインをご一読、内容についてご承諾のうえ、6月1日(金)16時までに下記記載の専用URLより申請のお手続きをよろしくお願い申し上げます。

－ 記 －

【ライオン卓球ジャパンオープン萩村杯北九州大会】

- 大会名称： Seamaster 2018 ITTF ワールドツアーライオン卓球ジャパンオープン萩村杯北九州大会
- 大会期間： 2018年6月6日(水)～6月10日(日)
- 会場： 北九州市立総合体育館 (北九州市八幡東区八王寺町4-1)
- 競技種目：
(合計5種目)
 1. 男子シングルス
 2. 女子シングルス
 3. 男子ダブルス
 4. 女子ダブルス
 5. 男女混合ダブルス
- 試合方法：
 - ・ 男女シングルス： 予選(5ゲームズ)と本戦(7ゲームズ)の2部構成。
トーナメント形式
 - ・ 男女ダブルス、男女混合ダブルス： 予選と本戦の2部構成(すべて5ゲームズ)。
トーナメント形式
- 大会公式特設サイト URL : <http://www.japantabletennis.com/japanopen2018/>
- 取材申請登録 URL : <https://bit.ly/2KEHI2Y>

次ページへ続く

Media Information

JAPAN TABLE TENNIS ASSOCIATION
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内
TEL 03-3481-2371 FAX 03-3481-2373

(2枚目/全9枚)

■ 日本選手エントリー状況

【男子エントリー】

No.	WR	氏名	Men's Player	MS	Seed	MD	Seed	XD	Seed
1	9	丹羽孝希(スヴェンソン)	NIWA Koki	○	5				
2	10	張本智和(JOCエリートアカデミー)	HARIMOTO Tomokazu	○	6	木造勇人	6	平野美宇	
3	13	水谷隼(木下グループ)	MIZUTANI Jun	○	8				
4	14	松平健太(木下グループ)	MATSUDAIRA Kenta	○	9				
5	23	上田仁(シェークハンズ)	UEDA Jin	○	15	吉村真晴	2		
6	25	吉村真晴(名古屋ダイハツ)	YOSHIMURA Maharu	○	16	上田仁	2	石川佳純	1
7	31	吉田雅己(FPC)	YOSHIDA Masaki	○					
8	37	大島祐哉(木下グループ)	OSHIMA Yuya	○		森園政崇	4		
9	52	森園政崇(FPC)	MORIZONO Masataka	○		大島祐哉	4		
10	74	木造勇人(愛知工業大学)	KIZUKURI Yuto	○		張本智和	6		
11	77	及川瑞基(専修大学)	OIKAWA Mizuki	○					
12	100	田添健汰(木下グループ)	TAZOE Kenta	○					
13	106	吉村和弘(愛知工業大学)	YOSHIMURA Kazuhiro	○					
14	151	宇田幸矢(JOCエリートアカデミー/大原学園)	UDA Yukiya	○					
15	202	戸上隼輔(野田学園高校)	TOGAMI Shunsuke	○					
16	406	田中佑汰(愛工大名電高校)	TANAKA Yuta	○					
17		松島輝空(木下グループ)	MATSUSHIMA Sora	○					

【女子エントリー】

No.	WR	氏名	WS	Seed	WD	Seed	XD	Seed
1	3	石川佳純(全農)	○	1			吉村真晴	1
2	5	伊藤美誠(スターツSC)	○	3	早田ひな	1		
3	6	平野美宇(日本生命)	○	4			張本智和	
4	12	佐藤瞳(ミキハウス)	○	10	橋本帆乃夏	2		
5	15	早田ひな(日本生命)	○	13	伊藤美誠	1		
6	20	加藤美優(日本ペイントホールディングス)	○	16				
7	23	森さくら(日本生命)	○					
8	26	橋本帆乃香(ミキハウス)			佐藤瞳	2		
9	40	塩見真希(四天王寺高校)	○					
10	68	長崎美柚(JOCエリートアカデミー/大原学園)	○		木原美悠			
11	79	安藤みなみ(専修大学)	○					
12	86	木原美悠(JOCエリートアカデミー)	○		長崎美柚			
13	103	大藤沙月(ミキハウスJSC)	○					
14	456	小塩遥菜(JOCエリートアカデミー)	○					
15	529	奥下茜里(日本大学)	○					
16		田口瑛美子(筑波大学)	○					

※WR=2018年5月時点でのワールドランキング

次ページへ続く

Media Information

JAPAN TABLE TENNIS ASSOCIATION
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内
TEL 03-3481-2371 FAX 03-3481-2373

(3枚目/全9枚)

■ 大会スケジュール(予定)および撮影可否について

日程	種目・イベント名	時間	ニュース協会
6/6 (水)	男子/女子シングルス 予選 1、2 回戦	10:00~19:00(予定)	NRH は、試合会場スタンド内 ENG カメラ位置より撮影可(フロアレベル【FoP】はスポーツニュース協会代表カメラ1台、テレビ東京カメラが撮影、現場分配予定)
	シード選手による練習	19:00~20:30(予定)	
6/7 (木)	男子シングルス 予選 3 回戦	10:00~20:10(予定) ※本戦ドローが行われる予定です (時間未定)	【FoP】はスポーツニュース協会代表カメラ1台、テレビ東京カメラが撮影、現場分配予定)
	女子シングルス 予選 2、3 回戦		
	男子/女子/男女混合ダブルス 予選 1 回戦	13:00~14:30(予定)	
	シード選手による練習		
6/8 (金)	男子/女子シングルス 本戦 1、2 回戦	10:00~20:20(予定)	
	男子/女子/男女混合ダブルス 本戦 1 回戦、準々決勝		
6/9 (土)	男子/女子シングルス 本戦 2 回戦、準々決勝	10:00~20:20(予定) ※混合ダブルス決勝および表彰式は、	試合会場スタンド内 ENG カメラ位置より NRH 撮影可(フロアレベルの撮影は不可)。 6/9(土) - FoP は HB(ホストブロードキャスター)のテレビ東京より代表取材映像および国際映像を現場分配/タワー分配予定 6/10(日) - HB テレビ東京より全試合タワー分配
	男子/女子ダブルス 準決勝		
	男女混合ダブルス 準決勝、決勝、表彰式		
6/10 (日)	男子/女子シングルス 準決勝	10:00~13:20(予定)	NRH 撮影可
	男子/女子ダブルス 決勝、表彰式	14:00~16:00(予定)	
	男子/女子シングルス 決勝、表彰式	16:00~18:30(予定)	
	記者会見		

【スポーツニュース協会加盟社】

※ 各試合後のミックスゾーンでは、スポーツニュース協会代表カメラ1台にて撮影となります

次ページへ続く

Media Information

JAPAN TABLE TENNIS ASSOCIATION
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内
TEL 03-3481-2371 FAX 03-3481-2373

(4枚目/全9枚)

■ 申請される全ての皆様へ :

- ・ ITTF メディアガイドラインおよびフォトグラファーガイドラインを必ずご一読、ご了承のうえお申し込みください。また、大会期間中は同ガイドラインを厳守ください。
- ・ 所属媒体に関わらず、1記者ごとに事前のオンライン申請が必要です。
- ・ 取材申請受付期間は、2018年5月24日(木)～2018年6月1日(金)16時です。
- ・ 申請期間締切以降の取材者の変更は原則として受け付けません。
- ・ 都合により取材をキャンセルする場合は必ず下記メールアドレスまで速やかにご連絡ください。
【Eメール】 ttmedia.apply@gmail.com (担当:イワモト)
- ・ 申請登録手続き後、ITTFによる審査のうえ、承認/非承認をメールにてご連絡いたします。

【ペン記者】

- ・ ペン記者がフォトグラファーやカメラマンと兼任しての登録や作業を行うことは出来ません。
- ・ ペン記者は、フィールドエリアに入ることは出来ません。
●活動エリア:メディアセンター、記者席、ミックスゾーン、記者会見場

【フォトグラファー】

- ・ フォトグラファーがペン記者と兼任しての登録や作業を行うことはできません。
- ・ フィールドにて撮影可能な人数に限りがありますので、試合テーブルごとにフィールド上でのフォトグラファー数を調整させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・ スタンド席(2階)に、「スタンドフォト」エリアを設けています。
- ・ 記者席からの撮影は基本的には可能ですが、当日の状況により可否を判断させていただきます。
- ・ フォトグラファーは、ミックスゾーンに入ることは出来ません。
●活動エリア:メディアセンター、フィールド、(座席に余裕がある場合)記者席、記者会見場※
※記者会見場は内容、メディアの人数等状況により時間を区切って入室し、撮影いただく場合があります

【スポーツニュース報道のテレビクルー】

- ・ 会場内での試合映像の撮影は、大会初日6月6日(水)～最終日10日(日)まで、スタンド内ENGエリアより可能です。

次ページへ続く

Media Information

JAPAN TABLE TENNIS ASSOCIATION
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内
TEL 03-3481-2371 FAX 03-3481-2373

(5枚目/全9枚)

なお、フロアレベルでの撮影は不可となります。6日(水)~8日(金)はフロアレベルでのスポーツニュース協会代表取材、テレビ東京取材映像を現場分配、9日(土)はテレビ東京の取材映像・全試合国際映像を現場分配またはタワー分配、10日(日)は全試合国際映像をタワー分配予定です。詳しくは2018年幹事社テレビ朝日 スポーツ局にご確認ください。

- ・ 試合映像の分配について、スポーツニュース協会に加盟している系列以外の局については、5月31日(木)までに日本卓球協会 メディア担当までお問い合わせください。
- ・ 在日海外テレビ・ラジオ局で、動画撮影を希望されるメディアの皆様につきましては、海外での映像使用のルールに準じますので、必ず事前にラガデルスポーツ(Lagardere Sports)までお問い合わせください。
- ・ ノンライツホルダー局の皆様は、組み合わせ抽選会(6月5日15時を予定)、ミックスゾーン(大会期間中毎日)、決勝後の記者会見(各決勝終了後)の記者会見撮影は、撮影可能です。
- ・ 大会期間中は、系列局も含め1系列1クルーでの撮影・取材をお願いいたします。(申請は最大12名まで、当日の取材は記者を含め最大8名まで)
カメラについては、大きさ、種類を問わず1台を1クルー(デジカム、ハンディカムも含みます)とみなします。
- ・ 技術アシスタントの方も含め、取材者全員の申請をお願いいたします。
●活動エリア:メディアセンター、ミックスゾーン、記者会見場

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ】

(公財)日本卓球協会 ライオン卓球ジャパンオープン萩村杯北九州大会

担当: 鶴田(つるた) n.tsuruta@jtta.or.jp

次ページへ続く

Media Information

JAPAN TABLE TENNIS ASSOCIATION
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内
TEL 03-3481-2371 FAX 03-3481-2373

(6 枚目/全 9 枚)

【ITTF (国際卓球連盟) メディアガイドライン(日本語訳[要約])】

ITTF 主催イベントの開催を成功させるためには、メディアは非常に重要な存在です。

ITTF では、メディアの皆さんが素晴らしい雰囲気の中で取材活動が出来るよう、ベストを尽くしたいと考えております。

一方で、競技者、観客、テレビ視聴者、そして大会を運営する人々、すべてにとって最高の大会とするために、皆様には本大会におけるメディアガイドラインを厳守いただくことをお願い申し上げます。

【フォトグラファー(Photographers)】

- ・ OC(大会主管組織委員会)から貸与されたフォトグラファー用のオフィシャルビブスを着用したフォトグラファーのみが、フロアレベル(Field of Play 以下、FoP)への立ち入りを許可されます。
- ・ ウェルカムデスクにて、身分を証明できるID(運転免許証・健康保険証等)をデポジットとしてお預かりしたうえで、ビブスを貸与いたします。なお、一日ごとにビブスはご返却ください。
- ・ いかなるフォトグラファーでも(ADを着用していたとしても)、オフィシャルビブスを未着用のままFoPに侵入した場合は、速やかに退場を命じられます。
- ・ FoPにて撮影可能なフォトグラファーの人数には限りがあります。席は(ITTF、OCの定める)プライオリティーに基づき決定し、その後は基本的には先着順にて確保することができます。もし、定員に達し、FoPに入ることが出来ない場合は、ITTFより写真を提供いたします。なお、フォトグラファーは、プレストリビューン(記者席)から撮影することが可能です。
- ・ プロフェッショナルのカメラ機材を持つフォトグラファーに限りビブスの貸与が許可され、FoPにて撮影することができます。
- ・ FoPでのフォトグラファーは、テレビ視聴者や会場の観客から見られる場所での撮影となります。適切なドレスコード(襟付きのシャツまたはブラウス/長ズボンまたはスカート/スリッパやビーチサンダル等足を覆っていない靴は不可)を厳守ください。
- ・ 大会期間中、(テレビ中継やコート数によって日々変更が生じるため)フォトグラファー撮影位置図を掲示いたします。もしこれらの指定された場所以外で撮影を行った場合は速やかにFoPからの退場が命じられます。

次ページへ続く

Media Information

JAPAN TABLE TENNIS ASSOCIATION
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内
TEL 03-3481-2371 FAX 03-3481-2373

(7 枚目 / 全 9 枚)

- ・ FoP では、提供されたベンチに着席のうえ撮影を行ってください。もし、ベンチにスペースが無く、また、撮影エリアに余裕がある場合はお持ちのスツール / 椅子をご使用ください。(ハイデマンドな試合 [決勝・準決勝] ではこの限りではありません。スタッフの指示に従い撮影を行ってください) 立ったままや、指定場所以外での撮影は禁じられています。
- ・ フォトグラファーはスペアのカメラ、レンズ以外、ラップトップやバッグなどを FoP へは持ち込むことはできません。
- ・ フォトグラファーは、タイムアウトまたはゲーム間のみ移動することが可能です。それ以外の移動は固く禁止します。
- ・ フラッシュの使用は固く禁じられています。
- ・ フォトグラファーはミックスゾーンへ入ることはできません。
- ・ 空席があり、他の視界の妨げにならない場合プレストリビューン(記者席)からの撮影は可能です。
- ・ フォトグラファーは静止画のみ撮影が許可されており、ビデオ(動画)の撮影は禁止されています。
- ・ フォトグラファー用に、メディアセンターに機材を保管するためのロッカーが設置されています。

【ミックスゾーン (Mixed Zone)】

ミックスゾーンでの競技者やチームオフィシャルへの取材可能なカテゴリーは以下の通り。
ミックスゾーンでは、下記記載の順に定められた位置で取材を行わなければなりません。

1. ホストブロードキャスター(以下、HB)
2. テレビ・ライツホルダー(以下、RH)
3. ITTF によるインタビュー
4. テレビ・ノンライツホルダー(以下、NRH)
5. ラジオ・ノンライツホルダー(以下、NRH)
6. ペン記者 (Written Press)

次ページへ続く

Media Information

JAPAN TABLE TENNIS ASSOCIATION
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内
TEL 03-3481-2371 FAX 03-3481-2373

(8 枚目 / 全 9 枚)

【フィールド、試合、ミックスゾーンでの撮影権利について (Filming Rights for Field of Play and MZ)】

ITTF 主催の世界大会での映像権利について、様々なカテゴリーのテレビクルーが撮影するにあたり、可能 / 不可能に分けて明記しております。下記項目ごとに内容をご確認ください。

■ 全てのテレビクルーが撮影する権利を有するもの:

1. オフィシャルドロワー後および主要な試合の後に行う公式記者会見
※撮影は必ず記者会見室のバックドロップ前にて行われなければなりません
2. ミックスゾーンでのインタビュー
3. インタビュールームでの個別インタビュー

NRH が FoP において試合、決勝後の表彰式を撮影することは出来ません。

試合映像のフッター利用を希望する場合は、ITTF メディアライツホルダーを管理するラガデル・スポーツ (Lagardere Sports) の許可が必要です。

ITTF スタッフがラガデル・スポーツの担当者を紹介いたしますので、ITTF までお問い合わせください。

(日本国内の NRH については、メディア申請案内をよくご確認のうえ、ご不明な点につきましては、本大会 日本国内ライツホルダーのテレビ東京スポーツ局までお問い合わせください)

■ ライツホルダーが撮影する権利を有するもの

1. FoP での試合映像。ただし、HB が制作する国際配信映像制作を妨げないこと
2. FoP 上で行われる(試合前の)プレゼンテーションセレモニー、トレーニング、ウォーミングアップ
3. 個別インタビュー (オフィシャルドロワー後 / 記者会見後 / トレーニングホールでのトレーニング)
4. 表彰式

次ページへ続く

Media Information

JAPAN TABLE TENNIS ASSOCIATION
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内
TEL 03-3481-2371 FAX 03-3481-2373

(9 枚目 / 全 9 枚)

HB、RH のみが FoP において試合、ウォーミングアップ、トレーニングホールでのトレーニングを撮影することができます。

未許可にて撮影を行った場合は、いかなる理由においてもメディアア krediyテーションをはく奪いたします。

【メディアセンターおよびプレストリビューン[記者席](Media Centre and Press Tribune)】

- ・ メディアア krediyテーションを持つメディアのみが、メディアセンターに入ることが許可されており、メディア以外の方をメディアセンターに入室させることはできません。
- ・ メディアセンターは仕事をするための場所です。周囲に迷惑をかけるような騒音を起こさないようにご配慮ください。
- ・ フォトグラファー用に、メディアセンターに機材を保管するためのロッカーが設置されています。

【その他(General)】

- ・ テレビ、ラジオ、記者によるインタビューは、試合後のミックスゾーンならびにインタビュールームでの記者会見時のみとなります。
- ・ 競技者との個別インタビューを希望する場合は、必ず OC のメディアチームまたは ITTF のメディア担当者にお問い合わせください。ミックスゾーンや記者会見以外で、競技者に接触することは認められておらず、個別のリクエストは OC または ITTF を通して調整されます。
- ・ OC のメディアチームが、フォトグラファーの撮影位置や各質問についてお受けいたします。
- ・ 写真の提供、選手のコメント、試合結果やデータ、一般的な質問などありましたら、OC メディアチームまたは ITTF メディア担当までお気軽にお問い合わせください。喜んでお手伝いします。

ご不明点がございましたら、ITTF プロモーション&メディアマネージャー、Matt Pound までお気軽にお問い合わせください。mpound@ittfmail.com

以上